



この地には、

御社が望む

答えがあります。

四国・松山 企業立地のご案内



松山市 産業経済部
地域経済課 企業立地担当

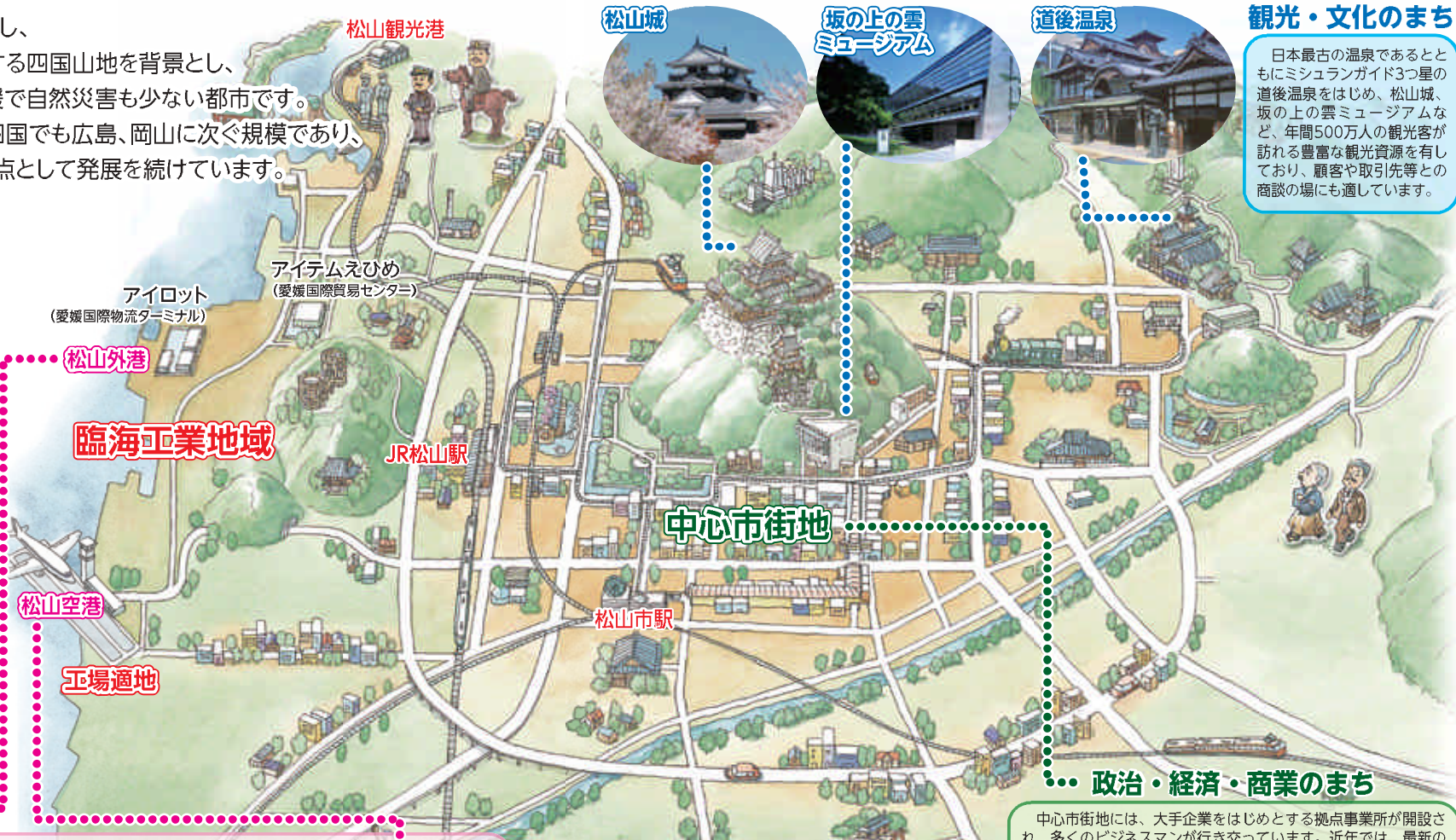
〒790-8571 愛媛県松山市二番町四丁目7番地2
TEL: (089) 948-6549 FAX: (089) 934-1844
URL: <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/chiikike/>
mail: chiikikeizai@city.matsuyama.ehime.jp

『働く・住む・楽しむ』が近接した コンパクトシティ 松山

松山市は、愛媛県の中央部に位置し、東は西日本の最高峰石鎚山を擁する四国山地を背景とし、西は波静かな瀬戸内海を望む温暖で自然災害も少ない都市です。約52万人の人口は四国最大、中四国でも広島、岡山に次ぐ規模であり、まさに西日本におけるビジネス拠点として発展を続けています。

工業のまち

松山空港や松山外港を中心とした臨海部には繊維、化学、機械工業、物流拠点等が集積しており、一大工業地帯を形成しています。近年では、リサイクルや太陽電池などの新たな産業の集積も進んでおり、また小規模～25,000坪の工業用地がリース・販売されるなど多くのビジネスチャンスが期待できます。



観光・文化のまち

日本最古の温泉であるとともにミシュランガイド3つ星の道後温泉をはじめ、松山城、坂の上の雲ミュージアムなど、年間500万人の観光客が訪れる豊富な観光資源を有しており、顧客や取引先等との商談の場にも適しています。

政治・経済・商業のまち

中心市街地には、大手企業をはじめとする拠点事業所が開設され、多くのビジネスマンが行き交っています。近年では、最新のオフィスビルが建設されるなど、中四国のビジネス拠点として、更なる発展を続けています。また、周辺には、高島屋・三越の2つの百貨店を含む約400店舗が集積し、さらに飲食店・観光施設・行政庁などが数多く立地しており、四国随一の広域集客商業核を形成しています。

空

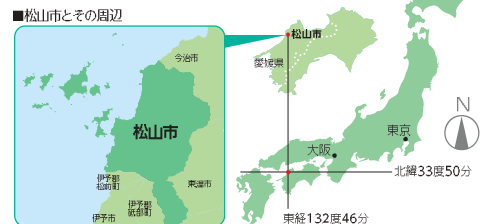
市内中心部から車で15分と全国屈指の利便性と便数を誇る松山空港だから、急な出張でも対応可能。
 ●東京 1h20min ●大阪 50min ●名古屋 1h5min ●福岡 45min
 また、国際定期便も就航しており、海外との取引も便利。
 ●ソウル(週3) ●上海(週2)

海

重要港湾 松山港からアジアの拠点都市へ迅速な海上輸送が可能。国際定期貨物便として、
 ●釜山 ●上海
 ●台湾・香港 ●台湾・マニラ便
 が就航。

陸

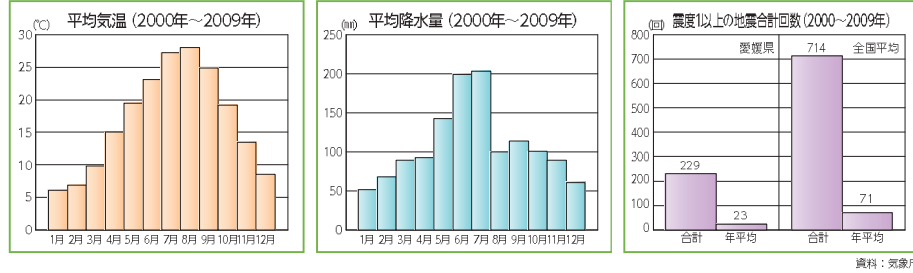
四国の県庁所在地はもちろん、本州とのアクセスも充実。また、松山ICと空港、港湾を直接結ぶ、松山外環状道路を整備中。
 ●高松 1h50min ●岡山 2h20min
 ●広島 3h ●大阪 4h20min



魅力満載 松山

温暖な気候と低い災害リスク

平均気温16.1度の温暖な瀬戸内海気候。平均降水量も約1,300ミリと年間を通じて少なめで、積雪もごく少量です。太平洋側に比べ台風の通過も少なく、また、地震についても発生回数が少ない、穏やかで恵まれた気候条件と低い災害リスクを併せ持つ土地柄です。



人材の宝庫

I. 豊富な労働力

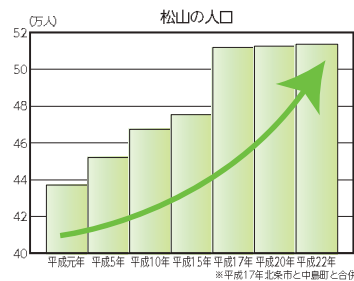
現在も人口の増加を続ける四国最大の50万都市。労働力人口は25万人を超えています。

II. 元気な学生が集う

松山には4つの大学があり、その学生数は、1万5千人を超えています。また、短期大学3校、高等学校17校、専修学校は20校を超え、数多くの教育機関が集積しており、これらの学校を含めた学生の総数は、約3万人に上ります。

III. 誘致企業からも好評

- まじめで粘り強い ○地元志向が強い
- 離職率が低い ○方言が少ない
- 教育熱心な土地柄
- もてなし気質で、取引先や顧客への対応が良い

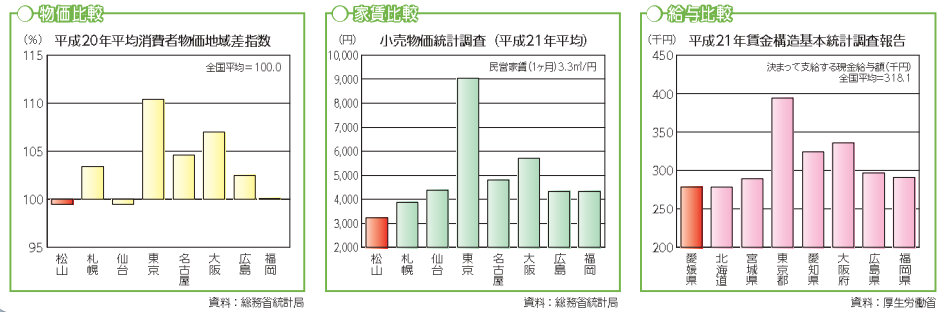


松山のまつり



低い物価と割安な賃金

大都市圏のみならず、地方都市と比較しても、物価水準が低く暮らしやすいまちです。また、労働者の賃金も割安です。



「お接待の心」に通じる支援体制

新しい土地に事業所を開設するときは、クリアすべき課題や手続きが山積みです。松山市では、お接待の心に通じるおもてなしの心で皆様を支援いたします。

Point 1

どんなご相談、お問い合わせにもワンストップで対応！
企業立地に関するお問い合わせ、相談窓口をワンストップで行っています。煩雑な手続きも専属の担当職員がスピーディーで軽いフットワークと柔軟性にとんだ対応で解決いたします。

Point 2

ALL松山で御社をサポート！
事業所の開設準備時はもちろん、開設後に至っても、松山市と金融機関や学校などによる、産学官の連携組織「Invite 松山」で御社をおもてなしいたします。

ALL松山でもてなしする企業誘致連携「Invite 松山」



『坂の上の雲』のまち 松山



松山市の奨励金制度

■ 事業所の新設・増設・移設に関する奨励金 ■

対象産業 (日本標準産業分類による産業)

- 製造業 ●電気・ガス・熱供給・水道業 ●情報通信業 ●運輸業 ●卸売業
- 宿泊業 (温泉等地域資源を活かした観光ホテル及び温泉旅館) ●学術研究 ●建設業 (主として管理事務を行なう本社等)
- 金融業・保険業 (銀行業、協同組織金融業、金融商品取引業、商品先物取引業、保険業のうち、主として管理事務を行なう本社等)
- 娯楽業 (公園、遊園地)

▶ 立地用資産の取得と雇用を伴う場合

○指定の要件

大企業等 (中小企業者以外)	投下固定資産総額：1億円以上 新規雇用者数：5人以上
中小企業者	投下固定資産総額：3,000万円以上 新規雇用者数：2人以上

○支援内容

奨励金の種類	基準	上限	期間等	備考
企業立地促進奨励金	投下固定資産総額 (市が評価した額) × 1.4/100	5億円	市外企業の新設 5年 市内企業の新設・移設 3年	
雇用促進奨励金	正社員	55万円/人	市外企業の新設 5年 市内企業の新設・移設 1年	※雇用保険に加入していること
	契約社員等	30万円/人		
	パート等	15万円/人		
新規事業促進奨励金	投下固定資産総額 (市が評価した額) × 0.7/100	0.5億円	1年	市長が特別に認めた場合
環境保全奨励金	事業に要した費用 × 1/2	0.5億円	操業開始前までに実施	排水リサイクル浄化施設

▶ 立地用資産の取得の場合

○指定の要件

大企業等 (中小企業者以外)	投下固定資産総額：3億円以上
中小企業者	投下固定資産総額：9,000万円以上

○支援内容

奨励金の種類	基準	上限	期間等	備考
企業立地促進奨励金	投下固定資産総額 (市が評価した額) × 1.4/100	5億円	3年	
環境保全奨励金	事業に要した費用 × 1/2	0.5億円	操業開始前までに実施	排水リサイクル浄化施設

▶ 事業所を賃借する場合

○指定の要件

新規雇用者数：5人以上

○支援内容

奨励金の種類	基準	上限	期間等	備考
企業立地促進奨励金	土地、建物の賃借料 × 1/2	1億円	◇市外企業の新設 新規雇用者10人以上 5年 新規雇用者 5人以上 3年 ◇市内企業の新設・移設 新規雇用者 5人以上 3年	
雇用促進奨励金	正社員	55万円/人	◇市外企業の新設 新規雇用者10人以上 5年 新規雇用者 5人以上 1年 ◇市内企業の新設・移設 新規雇用者 5人以上 1年	※雇用保険に加入していること
	契約社員等	30万円/人		
	パート等	15万円/人		
新規事業促進奨励金	投下固定資産総額 (市が評価した額) × 0.7/100	0.5億円	1年	市長が特別に認めた場合
環境保全奨励金	事業に要した費用 × 1/2	0.5億円	操業開始前までに実施	排水リサイクル浄化施設

■ コールセンター・事務センター等の新設・増設に関する奨励金 ■

○指定の要件

専用通信回線等を利用して集約的に業務を行なう
操業時において新規雇用者の数が20人以上

○支援内容

奨励金の種類	対象経費及び補助率	1事業所当たりの限度額	期間
施設整備に係る奨励金	通信設備等整備に係る工事費及び購入費の1/2の額	8千万円	3年 ※新規雇用者のうち、半数以上の者が正社員の場合は、5年
スタッフ教育に係る奨励金	社員、研修生等の教育に係る費用の1/2の額	右記の※に該当した場合は、1億円 (ただし、新規雇用者が100人に満たない場合は、新規雇用者の人数に80万円を乗じて得た額)	
事業用資産の賃借料に係る奨励金	貸しオフィス、通信機器等の適正な賃借料 (土地及び設備に係るものを含み、敷金及び礼金を除く。)の1/2の額		
専用通信回線利用料に係る奨励金	専用通信回線利用料の1/2の額	3億円	
雇用促進に係る奨励金	【コールセンター・データセンター】		
	正社員		40万円/人
	契約社員等	30万円/人	
※雇用保険に加入していること	【事務センター】		
	正社員	55万円/人	
	契約社員等	45万円/人	
	パート等	22万円/人	4億5千万円

土が^いいいから、

おいしくなる。

企業^だって

おなじです。

